

令和５年度第４回世界農業遺産等専門家会議
議事要旨

1. 日 時 令和５年８月29日(火)10：00～15：30
2. 場 所 農林水産省共用第5会議室及びWeb開催
3. 出席委員 世界農業遺産等専門家会議委員
委 員 長 武内和彦
副委員長 栗山浩一
委 員 市田知子、楠本良延、小谷あゆみ、関いずみ、広田純一
4. 議 事 農業遺産認定地域への保全計画に基づく活動状況等の評価及び
国連食糧農業機関（FAO）への世界農業遺産認定申請に係る検討
5. 要 旨
 - （１） 農業遺産認定地域への保全計画に基づく活動状況等の評価
世界農業遺産への認定申請に係る承認及び日本農業遺産の認定に関する実施要領（平成28年4月12日付け28農振第12号農林水産省農村振興局長通知）第3の2に基づき、平成27年12月に世界農業遺産に認定された宮崎県高千穂郷・椎葉山地域及び岐阜県長良川上中流域並びに平成31年２月に日本農業遺産に認定された愛媛県南予地域に対して、世界農業遺産等専門家会議による活動状況等の評価をオンラインにより実施した。評価に当たり、地域からのプレゼンテーション及び質疑応答が行われた後、委員により更なる保全・活用に向けた助言がなされた。
 - （２） 国連食糧農業機関（FAO）への世界農業遺産認定申請に係る検討
令和５年１月に世界農業遺産への認定申請に係る承認を受けた和歌山県有田・下津地域について、世界農業遺産等専門家会議による内容確認及び検討を実施した。検討に当たり、FAOへ提出する英語版申請書類について、申請地域から説明及び質疑応答が行われた後、委員による FAO への申請に向けた助言があった。